

会議名	長浜市指定管理者選定委員会第2委員会 (令和6年度第2回会議)
日時	令和6年9月2日 8:55～11:25
審査対象	湖北福祉ステーション (湖北デイサービスセンター)

#### 審査結果概要

- (i) 施設所管課 (長寿推進課) からの募集経過説明
- (ii) 申請団体 (社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会) による説明、プレゼンテーション
- (iii) 質疑応答【別紙②】
- (iv) 採点、集計
  - 1, 000点満点中：754点 (100点満点中：75.40点)
- (v) 審査【別紙②】

指定管理者候補として適当と判断する者

所在地 滋賀県長浜市湖北町速水2745

名称 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会

代表者 平井 和子

選定にあたっての条件 特になし

#### 質疑応答

- 地域の利用者の声を聞くことを大事にしていると思うが、地域の声を事業につなげたことがあれば教えてほしい。
  - ⇒機能訓練についての意見・要望が多いので、声が多かったところを強化している。具体的には筋トレ機器を現指定期間内に整備したことが実績としてあげられる。
- 必要な人材の確保の観点からも、業務のICT化は避けられないと思うが、ソフトの導入等による業務負担の低減に向けた取組の現状を教えてほしい。またそれに伴い、セキュリティ対策をどうしているか教えてほしい。
  - ⇒4年ほど前から、デイサービス事業でタブレットを導入している。現場で体温や血圧を入力することができ、紙に控えて事務所でパソコンに入力するという手間が減った。また、情報の共有がしやすくなったことが一番大きく、ケアマネージャーにも一人一台タブレットを持ってもらい業務に活かしている。
  - セキュリティは社協全体ではサーバを置いて外部から遮断した環境でのパソコン利用を行っている。各システムにおいてはメーカーでクラウド管理しており、メーカーでのセキュリティを利用している。

○利用者からの苦情は今まであったか。あった場合どう対処したか。

⇒送迎が決まった時間に来ないという苦情はよくある。

利用者としっかり話をする中で、丁寧に説明をし、時間を置かずその場で即対応するようにしている。

○利用者数の目標が 6,600 人となっているが、湖北地域の高齢者は増えてきているのか、減ってきているのか。

⇒地域としての要介護認定の高齢者は増えるの見込んでいる。この施設のキャパは 1 日あたり 35 人。職員体制が整って初めてキャパ上限までの利用ができる。現状の施設稼働率は 68%程度となっており、職員体制などの不確定要素もあるため、現在の稼働率で事業計画を作成しているが、広く利用してもらえるよう取り組んでいく。

○現状の稼働率が 68%とのことだが、市中の他の社会福祉法人ではもっと稼働率をあげる工夫をしている。稼働率の上昇を目指してほしいと感じたが、人の確保が大変だと思う。海外の方を従業員として雇っているか。

⇒デイサービス事業では雇っていない。

○退職などの従業員の異動状況はどうか。令和 4 年度は退職一時金が 62 百万円、令和 5 年度は 21 百万円となっている。4 年度は特別に多く退職者が出たのか。

⇒特別多くの退職者が出たわけではない。勤続年数が多い方が辞めるときには退職一時金が一時的に増加することがある。

○収支計画書では、7,233 千円を繰入金支出に計上し、収支同額の事業計画となっており、長浜市への納付金が 0 円で事業計画が作成されているが、募集要項では「各年度の通所介護事業収入（介護報酬、利用者負担金及び利用料の合計）の 2%を当市に納付していただきます。ただし、通所介護事業にかかる収支が 0 円以下である場合は納付金免除」とある。現在の計画では他部門への繰入をした後で収支を 0 円とし、納付金 0 円としているように見受けられるが、通所介護事業単体で見ると他部門への繰入前で判断すべきではないか。

⇒収支額の算出にあたっては、本部経費を各部門に割り振り、その金額を支出に含められることとされている。今回の事業計画作成においては、繰入金を収支同額とする調整のために使っているが、決算のときには、実績に応じて、市の指示に従い必要な金額を納付する。

## 審査

- 採点の結果は委員毎にばらつきがあった。応募が一者のため、比較対象がなく、評価するのが難しかったのではないかと思う。一者しか応募がない場合でも、評価しやすい審査の仕方や応募のあり方を考えなければならぬと感じた。
  
- 職業安定所の求人を見ていると、ずっと募集が出たままになっている。規模が大きくなって常に人を募集しているのか、他の要因があるのかはわからないが、職員の定着率がどうなのかというのが気になった。全体的には一生懸命運営されており、指定管理者としてはよいと感じた。
  
- 職員の定着においては、業務の ICT 化で業務を軽減するというのが大事になってくる。地域の中核的な機関として非常に多岐にわたる事業展開をしているので、ICT 化をとおして更なるサービスの向上を図ってほしい。
  
- 指定管理者としては問題なく、続けてほしいと思う。どんどん高齢化が進んで、ニーズが増えるという状況が終わる局面になってくる。市役所側で長期的な視点で施設のあるべき姿を検討してほしい。
  
- 納付金のあり方、算出方法については所管課でしっかりチェックして進めてほしい。市中の社会福祉法人は稼働率を上げることにもっと必死に取り組んでいる。もう少し稼働率を上げるよう取り組んでほしいと感じた。指定管理者とすることには異議はない。

委員長：社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会を湖北福祉ステーション（湖北デイサービスセンター）指定管理者候補としてよろしいか。

全委員：異議なし